

第7回京都・観光文化検定試験の実施概要、並びに東京開催決定のご案内

京都を正しく理解し、京都の魅力を発信、次世代に京都の文化・歴史を継承することを目的に実施しております「京都・観光文化検定試験」につきましては、日ごろよりご愛顧いただき誠にありがとうございます。

この度、本日開催の検定委員会において、別紙の通り第7回京都・観光文化検定試験の実施が決定いたしました。今年は、試験会場に新たに東京を加え、実施することとなりましたのでご案内申し上げます。

～東京開催の経緯・趣旨～

- (1) 京都検定の首都圏在住の受験者がここ数年増加しているのに加え、東京での試験開催の要請が多数ある。
- (2) 昨今の厳しい経済情勢により、京都までの交通費・宿泊費等の負担を軽減し、受験者に試験を受けて頂きやすい環境を整備する。
- (3) より多くの方に京都の文化・歴史を知ってもらい、京都の魅力をさらに広く発信してもらうことで、京都観光の振興、京都ブランドの推進につなげる。

◆平成22年第7回京都・観光文化検定試験の実施要項（受験申込書）については、夏頃からの配布を予定しております。

<本件担当>

京都商工会議所 会員部 人材開発センター 担当：奥野、八阪、武内

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル

TEL 075-212-6441 FAX 075-222-2612

<第7回京都・観光文化検定試験実施概要>

試験日：平成22年12月12日（日）

試験級：1～3級

試験時間：3級/10：00～（制限時間90分）

2級/13：30～（制限時間90分）

1級/13：30～（制限時間90分）

試験会場：【京都】同志社大学 新町キャンパス（京都市上京区新町通今出川上ル）

（予定） 大谷大学 本部キャンパス（京都市北区小山上総町）

【東京】<未定>

申込み期間：10月上旬～11月上旬 郵送必着

受験資格：学歴・年齢・性別・国籍等の制限はありません

2級からの受験や、3・2級を同日に受験することも可能です

※ 但し、1級受験は、2級合格者に限ります

出題範囲：歴史、史跡、神社・寺院、建築、庭園、美術、伝統工芸、伝統文化、花街、祭と行事、京料理、京菓子、ならわし、ことばと伝説、地名、自然、観光 等
京都に関すること全般

出題程度・合格基準

級	出題数	程度・内容	合格基準
3級	100問以内	<ul style="list-style-type: none"> ・京都の歴史・文化などについて基本的な知識レベル ・公式テキストの中から90%以上を出題 	マークシート択一方式 70%以上の正解をもって合格とします。
2級	100問以内	<ul style="list-style-type: none"> ・京都の歴史・文化などについてやや高度な知識レベル ・公式テキストの中から70%以上を出題 	
1級	記述(語句・穴埋め)式問題50問以内および小論文式問題	<ul style="list-style-type: none"> ・京都の歴史・文化などについて高度な知識レベル ・京都の魅力を発信でき、次世代に語り継ぐことが出来る ・公式テキストに準拠して出題 	記述式・小論文式で合わせて80%以上の正解をもって合格とします。

受験料：3級 3,150円、2級 4,200円、1級 6,300円（税込み）

以 上